参考

参考１　職業能力開発体系（様式１）

参考１　職業能力開発体系（様式１）

活用区分	職業能力開発（人材育成）の流れ
標準化 共同化 実践化 目標化	職場における部門ごとの職務内容を調査 → 職業能力体系の作成 → 職業能力開発ニーズの調査 経営方針及び企業戦略に基づくニーズ、経済・産業の動向に基づくニーズ 職業能力自己評価によるニーズ等 → 能力開発目標の設定及び確認 → 職業能力開発体系の作成 → 訓練の実施 ・OJT ・Off-JT ・自己啓発（SD） → 職務遂行能力の向上 エンプロイ・アビリティの向上

職業能力体系

部門	L1	L2	L3	L4
経営			【経営】	経営管理　経営企画
			内部統制	
監査		【監査】	監査	
事務・管理	【総務】	庶務	情報システム管理	施設管理　広報
	渉外		環境管理	
	【人事】	採用事務	人事計画	研修　人事管理　研修企画
		【労務】	労務実務	労務管理　安全・衛生管理
		福利厚生		
			【法務】	法務管理
	【経理】	会計	財務・税務	管理会計　予算管理　原価管理
		原価計算		
営業			【営業管理】	営業計画
		【営業活動】	営業活動	国際取引
		納品管理		
			【技術営業】	技術営業
生産管理		【外部環境管理】	環境管理	
	【資材調達】	発注・外注	購買管理	
	【工程管理】	原価管理	生産計画	生産統制
			在庫・物流管理	
品質	【品質保証・品質管理】		品質管理活動	品質管理計画　不良品・苦情対応
	測定・検査		製品検査基準の作成	出荷対応
			受入れ検査・対応	評価
			測定器管理	
開発			【製品設計】	製品仕様
			基本設計	構想設計
			詳細設計	知的財産管理
			【試作】	試作製造
			【評価】	性能・耐久確認
生産	【設備保守・機器管理】		設備管理	設備点検　設備管理推進
	工具管理	金型管理		
			【作業環境管理】	作業環境の整備
			安全管理推進	衛生管理推進
		【生産技術】	金型技術	生産仕様　設備計画
		製造技術		設備設計　設備導入
	【製造】	作業の安全確保		保守点検
	部品加工	熱処理		
	表面処理・改質	組み立て		
	【検査】	製品検査		
	【出荷】	出荷		

職業能力開発体系

能力開発区分	L１	L２	L３	複合・結合
職能別	職業能力体系の各部門の能力要素が能力開発の目標であり、この目標達成に向けた訓練名称を様式５以下で示す。			
階層別	従業員層、管理者層、経営者層のそれぞれの階層に求められる次のような職業能力が能力開発の目標であり、この目標達成に向けた訓練名称を様式５以下で示す。 （従業員層）　新入社員、中堅社員、主任・監督者等の区分に応じて有すべき、勤労意欲の啓発、積極性・協調性の涵養、自主性の涵養、リーダーシップの養成、問題点の把握解決手法等の職業能力が目標である。 （管理者層）　管理者としての役割認識、意思決定や問題解決能力の養成、部下の育成等の職業能力が目標である。 （経営者層）　経営者としての経営方針策定、経営判断、経済・産業動向の把握分析等の職業能力が目標である。			
課題別	企業戦略、経済・産業の動向等にマッチした課題が能力開発の目標であり、この目標達成に向けた訓練名称を様式５以下で示す。			